

平成 27 年度 事業報告書

親子で「れきし」発見！
～名古屋市西区・街歩きウォーキング～

平成 27 年 11 月

えがお届け隊

事業名

親子で「れきし」発見！～名古屋市西区・街歩きウォーキング～

事業目的

- ① 地区の変化、発展の様子を知ること、親子の地元への関心・愛着心を高める。
- ② 商店街に来街し、歴史資料館等を見ることによって商店街をより深く、身近な存在として感じることができるようにする。
- ③ 弁天マルシェ（商店街イベント）と連動することにより、商店街の楽しさや、街角資料館を知って頂き、商店街のこれまで以上の活用を促す。

実施状況

- ◆ 日 時：2015年11月21日（土）13:00～15:30
- ◆ 場 所：街角資料館（くらしの衣料大沢屋）
- ◆ 活動場所：街角資料館内、弁天通商店街、江川端通商店街周辺街区
- ◆ 対象者：浄心周辺に住む小学生（学年問わない※）とその親^{※※}7組
 - ※ 親が付くため、学年が低くても親からのフォローで歴史を理解してもらうようにする。
 - ※※ 応募参加者少なかったため、制限を撤回した。
- ◆ 実施内容
 - ① 新旧地図の比較から変化の原因と結果、郷土文化を考えよう！（講師・浅野順子氏、司会・海野）
まち歩きに先立ち、まちの歴史を講座形式で学ぶ。
 - ② 商店街まち歩きタイム！
「フィールドビンゴカード」…まち歩きにカードを配布し、まち歩きに必要な「探す視点・動機」を補助。
「古写真 Before→After」…昔撮られた位置で、もう一度参加者で再撮影。
 - ③ 休憩タイム
商店街にある洋・和菓子店3店舗の名物商品を参加者に配布。魅力伝達を図った。
 - ④ みんなの感想 & 共有タイム
- ◆ 参加人数：6名（その内、親が2名、小学3年2名、小学4年2名）

成 果

アンケート結果と参加者の声を以下に掲載する。

<保護者>

Q. イベントの満足度

A. 満足度5段階評価中5（最高）（2名）。

- ・蟻になったつもりで見てくださと言われていましたが、よ～くこの街を見ると魅力的なものが沢山あり、それに気づくことができたためです。
- ・知らなかったことが発見できました。

Q. 昔の地図・写真で、現在の弁天通を見比べて、お楽しみ頂けましたか？

A. 満足度5段階評価中、最高の5を頂いた（2名）。

- ・もともと古いものが好きなので
- ・ずいぶん建物や道路が変わっていることが発見できました。

Q. 弁天通商店街は普段利用されますか？

A. 5段階評価中3

→→文房具、本など

A. 5段階評価中2（あまり利用しない）

→→どうしてもベンチになんでもそろってしまうスーパーなどに行ってしまうので、あまり利用していません

Q. イベントに参加して、弁天通商店街のイメージは…

A. 変わった（2名）

- ・歴史を知ると見方が変わります。
- ・歴史があることが発見できました。

Q. イベントはお子様のためになりましたか？

A. 5段階評価中5（ためになった）

→→普段使っている弁天通の歴史があったことが分かったから

A. 5段階評価中4

→→何でも注意してモノを見るようになってくれたと思うので。

Q. 次回もこのようなイベントに参加したか？

A. 5段階評価中5（是非参加したい、2名）

感想

弁天通商店街の歴史、お店が親子で楽しく学ぶことができました。より身近に感じることができました。もっと利用したいと思います。学生の皆さんの対応もとても良かったです。ありがとうございました。

<参加小学生>

感想

- ・こんなに深い歴史があると思わなかったです。
- ・寺の多さにおどろいた。
- ・七福神の彫刻を発見できて面白かった。

以上のように、『資料館周知による来街者増加』と、『地元根ざした歴史教育』を目的としたイベントを実施したが、親子とも楽しめるものとなり、今後弁天通商店街を活用する機会が多くなることを見込まれる。

課題と今後

課題としては、まずイベント集客である。「歴史」というものをいかに子供たち等の参加者が楽しめるか、イベントを思考錯誤していく。

今後としても「地域の子供」をターゲットにこのようなイベントを継続的に実施し、資料館周知と商店街利用者増加を目指す。

また、子どもたちだけでも街角資料館に着て、昔の文化が学べるよう、「クイズパネル——セルフガイドシステム」を名古屋学芸大学と作製中である。

実施様子



(資料)